

## 八尾市「空飛ぶクルマ」の社会受容性向上業務 選定基準

### 1 選定方法

- (1) 審査対象となった提案について、提案書内容、経費見積価格を基に“提案点”及び“価格点”を算出し、その合計点数として“評価点数”を算出し、委員の評価点数の総合計点を“総合評価点”とする。
- (2) “評価点数”は95点を満点として、内訳は“提案点 85点”、“価格点 10点”とする。
- (3) 申込者が6者以上ある場合は、事前書類審査を実施し、その評価点数の高い上位5者をプレゼンテーション審査の対象とする。
- (4) 審査はプレゼンテーションの内容も踏まえて総合的に評価を行い、受託候補者を選定する。
- (5) “総合評価点”の同じ者が2者以上あるときは、“提案点”が高い者を、受託候補者として選定する。“提案点”も同じ場合は、座長が決定する。
- (6) 受託候補者との協議が合意に至らなかった場合は、次点の者と協議に入ることとする。
- (7) 受託候補者の“総合評価点”が満点の6割に達しない場合、再募集とする。

### 2 評価基準

事業者が作成した提案書及びプレゼンテーションに基づき選定委員が以下の評価基準で採点を行う。記載がない項目は0点とし、経費見積書の金額が上限額を超えている場合は失格とする。

#### ア) 提案点 (項目①のみ価格点とする)

評価項目		評価観点	評価基準	配点
業務実施方針	①	「空飛ぶクルマ」の社会受容性向上に向けた実施方針の適正性	・空飛ぶクルマの市民の理解を深める ・業務実施の方針が市の施策や方向性と合致しているか。	5点
	②	業務目的の理解度	・業務実施の目的に沿う方針であるか。	5点
業務実績・体制	③	業務実績	・業務内容と同様の実績があるか。 ・業務実施に関するノウハウと経験があるか。	5点
	④	業務運営体制	・業務を実施する事業者の人数や配置、責任者配置の体制が十分であるか。	5点
	⑤	関連事業者との連携	・空飛ぶクルマに関わる各種事業者との連携体制を十分に備えているか。	5点
企画提案内容	⑥	企画内容の適正性	・企画内容は本市の施策や方向性に沿う企画提案であるか。	10点
	⑦	企画内容の魅力	・企画内容は市民の関心を抱き、多くの参加が期待できる企画提案であるか。	20点

	⑧	イベントの広報の適正性	・イベントの周知広報の仕組みは、多くの関心と集客を呼び寄せることが期待できるか。	5点
	⑨	企画内容の実現可能性	・企画内容は、本市の実情を踏まえて、また期間を考慮して実現が可能と考えられるか。	5点
	⑩	事業実施スケジュールの適切度	・企画提案を実施するスケジュールは適切に実施できると考えられるか。	5点
	⑪	事業費の縮減 【価格点】	・管理経費の縮減は図られているか。市が設定する上限額と提案額との差はあるか。(※別表の縮減率により自動計算した得点となる)	10点 価格点
その他	⑫	合理的配慮の妥当性	・障がい者等のイベント参加や空飛ぶクルマの学習活動に配慮が行われているか。	5点
	⑬	イベント開催時の安全管理や連絡体制の適切度	・イベント開催時の参加者の誘導や参加者以外の会場利用者の動線確保など、安全対策が十分に行われる内容であるか。	5点
	⑭	感染症対策の適正性	・新型コロナウイルス感染症予防対策は、5類移行においても適切に行われているか。	5点
				95点

## イ) 採点の目安

採点の目安は、以下のとおり5段階で配点し、絶対評価で採点を行う。

非常に優れている	優れている	標準である	劣っている	非常に劣っている
5	4	3	2	1

## ウ) その他

上記(ア)の項目のうち、1項目でも提案がない項目があれば、すべての項目の評価を行わない。

### 価格点 (経費の縮減率)

得点	(市設定額－提案額)／市設定額 × 100	(参考金額・税抜)
0点	市設定額と同額	6,000,000円
2点	5%未満	5,700,001円～5,999,999円
4点	5%以上 10%未満	5,400,001円～5,700,000円
6点	10%以上 15%未満	5,100,001円～5,400,000円

8点	15%以上 20%未満	4,800,001円～5,100,000円
10点	20%以上	4,800,000円以下

### 3 審査結果の通知

審査結果は、書類審査後、プレゼンテーション審査後の2回に分けて、以下の期日までに電子メール又は郵送にて通知する。書類審査を行わない場合もプレゼンテーション実施要請通知を送付する。

- ・ 第1回通知（書類審査後） 令和5年8月1日
- ・ 第2回通知（プレゼンテーション審査後） 令和5年8月下旬